

相中だより

第6号



tel 74-2157

mail aikawa-js@sado.ed.jp

佐渡市立相川中学校

生徒数 1年21名 2年24名 3年30名 計75名

令和7年9月30日発行

教育目標

ともに支え ともに生きる

～仲間とともに地域とともに～

前期 学校評価 特集

今年度7月に学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。回答いただいた結果を基に分析し、今後力を入れて取り組んでいく内容についてお知らせいたします。

以下の数値は、それぞれの項目に対する肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合です。なお、表の色を付けたところは、昨年12月と比較して、5ポイント以上変化した部分です。

<4つの力と4つの心>

	質問項目（肯定的評価の割合）	対象	前回 R6,12	今回 R7,7
1	自分で考える力がついている	生徒	87%	86%
		保護者	82%	81%
2	自分で正しく判断し、行動する力がついている	生徒	84%	74% ↓
		保護者	82%	78%
3	自分の考えをわかりやすく伝える力が身に付いている	生徒	68%	67%
		保護者	62%	64%
4	自分の限界に挑戦する力が身に付いている	生徒	69%	69%
		保護者	67%	61% ↓
5	思いやりの心が身に付いている	生徒	86%	91% ↑
		保護者	97%	83% ↓
6	感謝の心が身に付いている	生徒	98%	94%
		保護者	88%	77% ↓
7	素直な心が身に付いている	生徒	72%	81% ↑
		保護者	93%	84% ↓
8	認め合う心が身に付いている	生徒	88%	87%
		保護者	87%	77% ↓

相川中学校では、すべての教育活動で「4つの力」と「4つの心」を大切にしています。

「4つの力」では、「自分で考える力」が高い数値を維持し、学年が上がるにつれて上昇しています。授業では問いを基に考える機会を増やし、特別活動では生徒自身が考え、提案する活動の機会を増やしてきました。一方で「分かりやすく伝えること」に課題意識をもつ生徒が多くいます。「対話」を通して課題解決する過程で、相手に伝えることの難しさを実感している生徒が多いようです。今後は、教科を越えた見方・考え方を育む必要があると考えています。また「限界に挑戦する力」も依然として高い数値とは言えません。個への働きかけはもちろんですが、集団で限界に挑戦する機会を設け、その意義について働きかけてまいります。

「4つの心」については、ほぼすべての項目で80%を超えていますが、親子の認識に大きな差があります。学校でのよい姿、輝く姿を積極的に発信していきます。なお、昨年度大きな課題と捉えていた「素直な心」は、生徒の回答がかなり上昇しています。学校生活の様々な場面で「素直な心」を価

値づけ、生徒自身が認識を深めたことで、肯定的評価が上がったと考えています。ただ、他を受け入れる温かな雰囲気はあるものの、相手を受け入れる部分に留まり、学級や学校をよりよくするために意見交換したり働きかけたりするなど、互いに高め合うところまでは至っていないと考えています。ともに高め合える集団づくりに向けて、支援してまいります。

<学校生活と具体的な行動>

	質問項目（肯定的評価の割合）	対象	前回 R6,12	今回 R7,7
1	毎日が充実しており、学校が楽しいと感じている	生徒	81%	84%
		保護者	83%	76% ↓
2	一生懸命がんばっている人を応援している	生徒	98%	100%
3	困っている人を支えている	生徒	92%	94%

昨年度と比べて、生徒の数値は上昇傾向にあります。しかし、学年が上がるごとに役割が増え、責任も大きくなることから忙しさを感じる生徒、思春期特有の悩み（特に3年生は進路への悩み）で葛藤する生徒と、様々な気持ちで過ごす生徒がいます。一人一人の気持ちや悩みに寄り添い、生徒全員が「毎日が充実している」「学校が楽しい」と感じることができる学校を目指して支援・指導してまいります。また、大きな成果として「がんばっている人を応援する姿勢」が、すべての学年で醸成されており、4つの心が生徒にも浸透していると感じています。

<学習面（授業）>

	質問項目（肯定的評価の割合）	対象	前回 R6,12	今回 R7,7
1	授業を真剣に受けている	生徒	74%	76%
		保護者	78%	78%
2	授業で意見を交流する場面で、自分の考えを伝えている	生徒	85%	86%
3	授業で交流する場面で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	生徒	82%	82%
4	学校は、教え方を工夫した授業づくりを行うなど、生徒の学力向上に努めている	保護者	90%	86%

昨年度に引き続き、いずれの学年の生徒も落ち着いて授業に取り組んでいます。一方で、授業でのメリハリに課題意識をもつ学年や、交流の場面で他者の考えを受け止めきれていないと感じる学年と様々です。いずれにしても、生徒の確実な学力定着に向け、今後も生徒の興味・関心を高める授業の工夫に努めるとともに、生徒にとって「わかる授業」「対話を通して自分の考えを深める授業」を目指し、教師自身も学び続けていきます。

<学習面（家庭）>

	質問項目（肯定的評価の割合）	対象	前回 R6,12	今回 R7,7
1	月曜のプランニングタイムは、家庭学習を計画的に進める上で、有効だと思う	生徒	41%	53% ↑
2	月曜日のプランニングタイムによって、宿題や自主学習など自分がやらなければならないことへの見通しをもつことができている	生徒	44%	52% ↑
3	あなたの1日の平均の学習時間は、60分を超えている	生徒	18%	24% ↑

相川中学校の、学習面での最も大きな課題は「家庭学習の定着」です。

昨年度から導入しているプランニングタイムは、生徒が自宅で「どの教科の、何に取り組むか」を1週間のスパンで計画するものです。3年生では、受験に向けて自分自身で計画を立てて進めていることから、この時間の必要性を感じていない生徒もいるようですが、プランニングの有効性を実感している生徒が学校全体でみると上昇傾向にあります。今後は学年の実態に応じ、取組をアレンジしながら「見通しをもたせる」「自分で考えて時間を使う(学習する)」ことの意義を伝え続け、家庭学習への意欲・行動につながるような取組にしていきます。ぜひ、ご家庭でもお声がけをお願いします。

<生活習慣>

	質問項目（肯定的評価の割合）	対象	前回 R6,12	今回 R7,7
1	毎日、7時間以上睡眠をとっている	生徒	56%	66% ↑
2	テレビ、ゲーム、スマホ等のメディアに触れる時間は、1日に2時間以内である	生徒	15%	22% ↑
3	お子さんは、テレビ、ゲーム、スマホ等のメディアに触れる時間に関する、ご家庭のルールを守っている	保護者	46%	37% ↓
4	食事や睡眠など、お子さんの生活習慣は望ましい状態にある	保護者	58%	59%

睡眠時間は、理想的な数値とは決していけないものの、昨年度から10%以上上昇しています。メディアとの向き合い方が難しくなってきた中で、睡眠時間を確保している生徒が増えてきています。一方、メディアの利用によって「睡眠時間が削られ、朝起きる時間が遅くなり、結果として朝食を食べる時間がない」という負のサイクルに陥っているみられる生徒も、依然として多くいます。メディアについては、単に時間的な目標達成を目指すのではなく、正しい付き合い方ができるように指導を継続してまいります。また、学級指導や保健の授業、養護教諭からの呼びかけや栄養教諭との連携を通して、継続的な働きかけを行ってまいります。

<佐渡（相川）について>

	質問項目（肯定的評価の割合）	対象	前回 R6,12	今回 R7,7
1	佐渡、または相川が好きだ	生徒	86%	84%
2	佐渡、または相川をよくしたい	生徒	91%	88%

佐渡（ふるさと）を愛する心は、昨年度とほぼ横ばいで高い数値を維持しています。今後も地域の方々、市の職員の方々と連携しながら地域とかかわる機会を増やし、郷土愛あふれる生徒、郷土に参画しようとする生徒の育成を目指し、取り組んでまいります。

<学校の取組>

	質問項目（肯定的評価の割合）	対象	前回 R6,12	今回 R7,7
1	学校は、各種たより、ホームページ、各種懇談会等を通じて、学校の様子等を伝えようと努力している	保護者	95%	81% ↓
2	学校は、校地、校舎等の手入れや清掃等を積極的に行い、教育環境の美化、整備に努めている	保護者	98%	93% ↓
3	学校は、地域の人材を活用したり地域と関わったり、学校を地域に開いたりして「地域とともに歩む学校づくり」に努めている	保護者	96%	86% ↓

学校の取組を紹介するツールの1つであるホームページですが、昨年度からの年度更新がうまくいかず、情報発信が十分にできていませんでした。自由記述でも、複数のご意見をいただきました。先日、ようやくこれまでの学校だよりの更新が完了いたしました。今後は、積極的に学校の様子を発信してまいります。なお、年末には佐渡島内の全小中学校で、ホームページの大幅な改定を行う予定です。スムーズな移行処理に努め、改定後も積極的な情報発信に努めてまいります。

<自由記述>

ご意見	回答
<p>先生方からの子どもたち一人一人に合ったご指導に感謝しています。丁寧な対応は、相手の気持ちをくみ取ったものであると感じます。授業の様子は、だんだん落ち着いた環境で、学習出来ていると思います。4～6月は、新しい変化に適応していく必要があります、今まであったものが無かったり、不便に慣れなければならないこともあるかと思えます。その中でも、関わっている人みんな、お互いを尊重する気持ちが大切だと諭し、君たちなら出来ると信じて見守って下さる、担任の先生からのメッセージは、本当に有り難いです。普段、何気なく通りすぎ、意識していなかった当たり前の事が、そうではないと考えさせられる内容ばかりです。そんな先生方に知り合えた事、きっと忘れなと思います。今後とも変わらずご指導いただけますようお願いいたします。</p>	<p>ありがたいお言葉をご記入いただき、ありがとうございます。今後も、生徒一人一人に寄り添い、心身の成長を全職員で支援してまいります。生徒にとって、学校での日常は3年間の中学校生活の中の大事な1日です。私たち教職員も、生徒一人一人との出会いに感謝し、生徒との1日1日を大切に過ごし、指導してまいります。</p>
<p>卓球は初めて取り組む種目のスポーツでしたが、楽しんで部活に参加しているようです。上級生に面倒を見てもらっているのでしょうし、先生方の指導のおかげだと思います。ありがとうございます。</p>	<p>ご記入いただき、ありがとうございます。初めての挑戦は、生徒だけでなく大人でも勇気がいることだと考えています。今後も、生徒が勇気を出して新しい挑戦に一步踏み出せるよう支援してまいります。</p>
<p>足の怪我の時にはご配慮いただき、大変ありがとうございました。お手数をお掛けしてばかりで申し訳ございませんが、今後ともよろしくお願いいたします。</p>	<p>ご記入いただきありがとうございます。怪我等については、学校でもできる配慮は最大限してまいります。他の保護者の皆様も、何かあればお気軽にご連絡・ご相談ください。</p>
<p>学年だよりで、毎月の様子はだいたいわかりますが、学校全体のホームページが全く更新されないの、学校の様子が見えてきません。</p>	<p>ご指摘いただき、また学校のHPにアクセスいただき、ありがとうございます。ホームページについては前述(p,4上段)したとおりです。今後は、積極的に発信してまいります。</p>
<p>今年度全くホームページが更新されていない。</p>	
<p>やりたい事ができなくなっているように思われます。</p>	<p>ご意見をいただき、ありがとうございます。生徒は日々、これまでの人間関係や新しいつながりに悩んだり、新しい挑戦に躊躇したりすることがあります。いずれの生徒にとってもやりたいことに安心してチャレンジしできるよう支援し、見守ってまいります。</p>
<p>記入しても、体質は変わらないと思えますし、学校だよりに良いことしか掲載しないと思えますが、あえて記入します。相川中学校の先生方は、自分の保身に走っているのか、生徒が間違った行動や発言をしていても、声の大きな生徒、自己アピールの上手な生徒、群れて集団になっている生徒の味方をする傾向にあると感じています。保護者に対しても、面倒くさい案件には関わりたくないという気持ちが伝わってきています。今の状況は非常に残念ですし、学校全体が腐っていると思っています。相川中学校は、このままで良いと判断しているのか、これからも体質は変わらないと思えますが、うちとすると中学校生活は人生最大の黒歴史になるでしょう。</p>	<p>お気持ちをお寄せいただき、ありがとうございます。貴重なご意見として真摯に受け止めます。 保護者の方が抱えている学校の体質ですが、どのような生徒指導事案についても、トラブルを起こした生徒双方、保護者双方に誠実に対応しています。 心配されているお子さんの様子は、全職員でこれからも見守り、有意義な中学校生活を送ることができている、と実感できるように支援してまいります。</p>

救給カレー体験

9月1日（月）、防災教育の一環として、佐渡島内の学校では、救給カレーが提供されました。普段、温かい給食を食べているため、パックに入った常温のカレーに少し違和感を感じる生徒が多かったようですが、日頃の給食のありがたさを実感したようですが、味はおいしくいただきました。

救給カレーは、東日本大震災の経験から誕生したそうです。建物の損壊、ライフラインの停止による学校給食施設の使用不能や、交通寸断による輸送不能により、給食の提供が不可能になりました。また、震災直後は救援物資が届かず食料不足に陥りました。そこで、全国の栄養教諭・学校栄養職員の手により、災害被災体験の教訓をもとに非常時に備えることを考え、成長期の子供たちの栄養バランス、心の安定、体力保持等、心身の健康に寄与することを目指して、ライフラインが途絶えた中でも、救援物資が届くまでの72時間の間「命をつなぐ」ための非常食を、専門職ならではのこだわりをもって開発されました。

今回の体験を通して、生徒は防災意識を高めるきっかけになったことと思います。



PTA 草刈り

9月6日（土）、朝7:00から保護者、生徒、職員が集まり、2週間後に迫る体育祭に向けて、トラックを中心に草刈りを行いました。天候にも恵まれ、みんなでよい汗を流し、グラウンドを整備することができました。

参加いただいた多くの保護者の皆さん、たいへんありがとうございました。



あいさつ運動

9月8日（月）、相川地区青少年育成協議会の活動として、多くの地域の皆様が相川中学校へお越しくださいました。日頃から、相川地区の交差点や横断歩道で立哨を行い、児童生徒の安全な登下校を支えてくださっています。

当日は、10名以上の方がお越しくださり、あいさつ活動を行っていただきました。相川中職員、そして生活委員の生徒も一緒にあいさつ運動を行いました。早朝からお集まりいただいた皆様、ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。



2年生 職場体験に向けて

<働き方トーク>

9月9日（火）、2年生で『生き方・働き方トーク』を実施しました。10月に実施する職場体験学習の受け入れ先の事業所の方々に来校いただき、話し合い活動を行いました。

事前に事業所から出されたミッションに対して、生徒が自分たちなりの考えを伝え、事業所の方からアドバイスをもらいながら、自分たちの考えを、今一度練り上げていきました。



<マナー講座>

9月17日(水)、職場体験学習に向けて正しいビジネスマナーを学ぶため、外部講師を招いた『マナー講座』を行いました。昨年度に引き続き、ナリス化粧品の方から講師をお務めいただきました。礼法や挨拶の仕方、はっきりと聞こえる声量と話し方について、体験を通して学びました。

それぞれの授業にお越しいただいた講師の皆様、たいへんありがとうございました。



曾我ひとみさん講演会

9月10日(水)、拉致問題への理解を深め、著しい人権侵害を許さない心を養うとともに、家族や身の周りにいる人たちへの感謝の気持ちを再認識する機会として、『家族に対する想いを共に考える会』を開催しました。

事前に、拉致被害者の横田めぐみさんを描いた「めぐみ」のDVDを視聴し、感じたことや考えたことを生徒同士で交流しました。

当日は、拉致被害者のお一人で、佐渡出身の曾我ひとみさんからお越しいただき、講演をいただきました。生徒は、曾我さんのお話を通して、今の当たり前前の生活のありがたさを実感するとともに、周囲で自分を支えてくれている人や家族に対する気持ちに、思いを巡らせていました。

お忙しい中、お越しいただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。



佐渡市駅伝大会及び激励会

9月10日(水)の放課後、佐渡市駅伝大会に向けた激励会を行いました。

大会は9月12日(金)、総合体育館及び佐和田野球場周辺コースで行われ、入賞及び地区大会出場を目指してたすきをつなぎました。結果、見事男女ともに下越大会出場の切符を手に入れました。上位大会での健闘を期待しています。



<特設駅伝部>

男子 準優勝 下越地区大会出場

女子 6位入賞 下越地区大会出場



新しいSEA来校

9月11日(木)、佐渡に赴任した新しいSEA(Sports Exchange Advisor)のヌリ・ジョセフさんが相川中にいらっしやいました。ジョセフさんはドイツ出身で、卓球のスペシャリストです。今回の訪問で、相川中の卓球部の生徒と初対面し、同時に指導もいただきました。

今後、学校とジョセフさんの日程を調整し、定期的にご指導いただく予定です。



令和7年度 体育祭

9月20日(土)、天候が心配されましたが、令和7年度の体育祭を実施することができました。夏休みからリーダーたちが構想を練り、準備を進めてきました。そして、夏休み明けは荒天による活動場所の変更にも柔軟に対応し、両軍ともに限られた練習時間、練習場所で最大限の準備を進めました。当日はこれまでの準備、積み重ねた努力の成果を大いに発揮し、見事なパフォーマンスを披露しました。結果は、以下の通りです。

競技の部 赤軍

応援の部 青軍

パネルの部 赤軍



最後は、両軍がお互いの健闘を称え、エールを送り合いました。準備から当日まで、笑顔を絶やさず、常に本気でやり切った相中生は、本当にかっこよかったです。

生徒には、体育祭という行事を通して学んだことを今後の学校生活に活かしてほしいと願っています。

体育祭前に、各小学校から TENT を運んでいただいた地区長の皆さん、ご祝辞をいただいた P T A 会長、そして、当日朝 7 時にお集まりいただき、TENT の設営、並びに終了後の撤去にご協力いただいた多くの保護者の皆様、たいへんありがとうございました。

また、当日は多くの来賓、地域の方々、そして保護者の皆様にご足を運んでいただき、頑張る生徒に心温まるご声援をいただきました。たいへん、ありがとうございました。



また、当日は多くの来賓、地域の方々、そして保護者の皆様にご足を運んでいただき、頑張る生徒に心温まるご声援をいただきました。たいへん、ありがとうございました。

相中生のキラリ！

今回は、体育祭関連のキラリです！

☆ 練習後の体育館にて

体育祭練習では、ボンボンの屑(クズ)が床に落ちる事が多くあります。各軍、精一杯応援練習に励むのですから、当然です。しかし、練習後のフロアにはゴミ1つ落ちていません。練習後、ゴミを拾う姿が両軍で見られました。最初は応援団幹部、その姿を見て次第に学年を問わず、自らフロアのゴミを拾い、床をきれいにする生徒がたくさんいました。能動的な姿勢が、本当に素敵です。

相中全職員より

☆ 準備活動・練習全般で感じたこと

教員をしていると、毎年体育祭を経験します。学校によって、その年によって様々です。私は、今年度程、笑顔の多い体育祭活動は経験したことがありません。パフォーマンス練習が計画通り進まないこともあったでしょうが、まずは応援団幹部、生徒会本部のリーダーが笑顔を絶やさず、温かい・柔らかい言葉がけに努めて団員に接したことが、全校生徒の笑顔を生んだのだと思います。また、リーダーの想いに応えようと懸命に練習に励む全校生徒の皆さんの姿も輝いていました。暑い中の練習でも、楽しそうに振り付けを練習する姿から、改めてすばらしい学校だと感じました。 教頭より

今後も、相中生の輝く姿を紹介していきます



10月の主な予定

1日(水)	2年生 職場体験学習 代議員会	21日(火)	3年生 佐渡総合高校体験入学
2日(水)	2年生 職場体験学習	23日(木)	3年生 保育実習
3日(金)	英語検定	24日(金)	文化祭準備
4日(土)	1学年レク	26日(日)	文化祭 臨時バス 12:30
6日(月)	生徒朝会(JRC)、職員会議 下越地区駅伝大会激励会	27日(月)	文化祭振替休業
8日(水)	下越地区駅伝競走大会	28日(火)	専門委員会 3年生 三者面談(~31日)
10日(金)	3年生 実力テスト	29日(水)	3年生 佐渡高校体験入学
14日(火)	文化祭実行委員会	30日(木)	文化祭実行委員会
15日(水)	環境美化活動(AM)	31日(金)	代議員会
20日(月)	英検 I B A 実施		



保護者・地域の皆さんへ

今年も、七浦、金泉、相川の3地区で環境整備作業を実施します。

当初の予定では、10月17日(金)でしたが、バスの配車の都合で**10月15日(水)の午前中に実施**となります。

ぜひ、多くの保護者の皆さん、地域の方々と一緒に活動できればと考えております。たくさんの参加をお待ちしております。なお、各地の官公署、商業施設等にもポスターを貼らせていただいています。そちらも、ぜひご覧ください。

相川クリーン大作戦

～私たちの町は私たちの力できれいにしよう～

日時 10月15日(水) 10時20分～ 雨天中止

活動場所 七浦地区：長手岬海岸周辺

相川地区：下戸～鹿伏海岸、岩百合園～相川公園

金泉地区：達者海水浴場周辺

